

針灸

針穴

LOVE-SICK
アンケート

阿倍高生の
悩みについて



交友について

高校生・大学生は、大なり小なり悩みを持っている。そこで、新聞部では、阿倍高生の悩みとして交友、自分自身・学校生活・家庭生活・今後の自分という五つの項目についてアンケートをとり、分析してみた。その中で「学校生活」が多岐にわたるが、勉強とクラブの両立、先生に対しての悩みが多かった。また、「交友」では異性の友だち、親（真）友が欲しいなど、平均的な悩みであった。「家庭生活」では、いまはよりの断絶として両親や兄弟とうまくいかないという悩みが多い。「今後の自分」に関しては、最終的に学年別に分けたが、やはり、三年生に多い。しかし、今回のアンケートの回収率は四〇％で、悪く、中に不真面目な解答もあった。悩みがないということなのか自分にとって、比重の大きい悩みを簡単に薄っぺらな紙に書けないのか、白紙が目立った。以下、分析してみよう……。

は友達を持てるかと考えているだろうか。このことについて私達の先輩の人に聞いたことがあるが、社会では学生の時よりも友達を作りにくいそうだ。少なくとも親友に限らず、友達は今しか作れないことを自覚すべきである。

変わってGF・BFについて、GF・BFの意味がわからないとある。

—自分自身について—

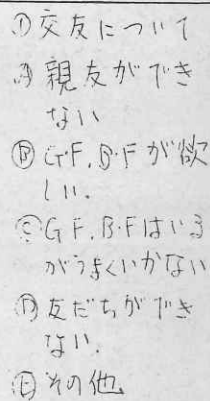
この項目の中で一番多かったのは、Bの「性格・性質について」だった。その中身を二、三あげてみると、消極的、自主性がない、弱気等がある、中には自分の性格が、正確につかめないという声もあったが、大体自分自信でわかっているようだ。しかし、自分ばかりがまだとか、根気がないと決めたつ、ぬくぬくとおさまっているといけないと思う。自分の悪い性格を直して行こうという、前向き姿勢が、大切だろう。そうすることによって、この種の悩みは解消されるのではないか。

又、他人が自分をうみているか心配だという声があった。人には悪い印象より、良い印象を与えたいと思い、それを意識し過ぎてしまうのだろう。しかし、他人の目を気にするより、自分の行動等に自信を持つことによって、それをなくす方が大切であり、自信が持てないのなら、持てるように自分をもっていくべきだろう。

次に多いのが、Aの「身体に欠陥がある」主なものをあげてみると、体力がない、身体が弱い、近視、胃が悪い、貧血性等があった。又、これらとは真実と思えるものに、顔が悪い、背が低(低い)、足が短い、太り(やせ)過ぎ等があった。

次が、「重人格」その中に、「一学校で、真面目といわれるが、校外では行動が悪い」というのがあった。この場合、校外より校内の方が、より問題があるのではないか。校外で自分力を出し切っていないばかりに、校外でそれを発散させる敵目になる。

このような性格欠点はずく



子に圧倒され、極端になつてしまふのだ。設立は約十五年前でこの種のクラブは、ほとんどの高校に設けられていない。ところで、十八才以上でなければ自動車の免許は取れないし、もちろん校庭等でも無免許運転をする(二五円)とならば費用が安くないから、大阪府天王寺第三商業

土曜を除く日曜日、火は縛定を勉強し日曜日、実地練習をする。実地練習は坂の商大付属教育所で行ない、顧問ＯＢ等に運転を指導してもらつた。このクラブの利点は、教習料(部費)(月々すつと)続いていくことで、当面の目標として、もっと自動車について知り、現在就がれてい

天王寺商業自動車研究部

去る六月十九日(土)、我々新幹部々員三名は大阪市立天王寺商業高等学校にある自動車研究部々室に案内された。部屋は階段の下を利用した部屋で、広さは三畳ほどしかなく狭苦しい所であつた。その中には自動車の構造図や写真等が壁にはられ、書物や資料が所狭しと並べられていた。部員数は、合計八名でその中に男子は一名のみといふことだ。「男子一名のみ」と書くところ、このクラブはなんと女性上位なのだろうと考えるかもしれないが、学校自体、男女の割合が男子三割に対して女子七割といった状態である。その為、男子は何をするにしても女

このも違反である。以上の理由から、自動車部というのは自動車、自動車の構造等室内で研究するだけに終わり、実地へ運転しない

ハンドルに向う

天王寺商業自動車研究部

ものだと考えていなかつた。このクラブでは練習所利用してゐるのだ。又、それに加えて予算(前期千円)、場所自、制限され五時半には下校しなければならぬ、というの、この学校では五時を過ぎると学校の所有権が、大阪市立天王寺商業(全日制

クラブと先生と

学校生活について

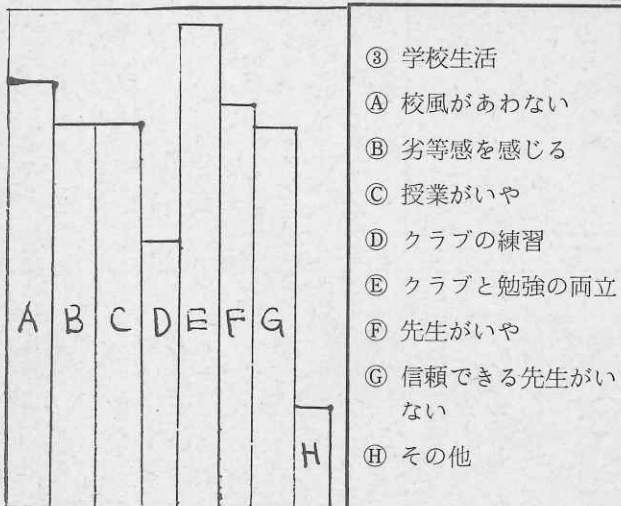
この項目は、「陪席高生の悩み」の中で三八多をしめている。この結果は、「学校生活」がわれわれの生活の中でのしめるウェイトが大きいからであろう。この中で「タラフと勉強の両立」についての悩みがもっとも多く、家に帰つてこない¹では、先生が陪席生に思え

いて自分の考えと違ひ、自由がないという悩みがあった。前者については、確かにのんびりしたムードがあると言われているが、そのことに責任を転嫁しているような気がする。「先生がいやでたまら

答えしか返つてこない。一重人

のような先生が多いというのが、自分の心の中に先生に対しての既成概念があると、自分のいとおりの先生には、なかなか

り会えないように思う。



自動車研究部

ぜいたくな

家庭生活について

現実にあわぬ理想

「これからの自分」

「これからの自分」、という項に進学すべきか迷っている、自
目では、学年によって差があるか
分が何に向いているかわからない
もしれないが、誰もが直面してい
という意見があった。

又、進学が不安な人の中には、

この悩みを種類分けすると、**実社会**、**出るのがいや**、**進路が定まらない**、**進歩が不安**、**大人になるのがいや**等がある。

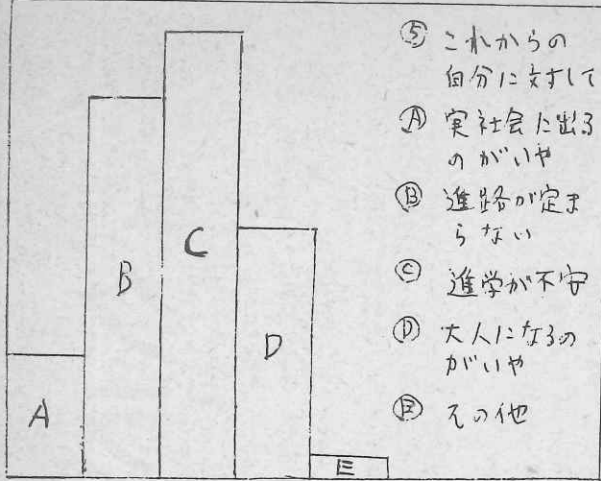
実社会へ出るのに不安を持っている人の中には、**社会へ出て、ちゃんとして行けるか不安**、**虫ケラ同然で、アタセク働くのがいや**等の意見があった。

どんな大学へ行けばいいのか、**わからない**、**自分の希望校へ行くには、どれだけの実力が必要かわからない**、**勉強する気が全然ない**、**成績が悪い**、**今の成績で、どこへ行けるのか**、**大学へ行くべきか**、**高卒を働くべきか**、**という意見**があった。

又、**大人になるのに不安**のある

進路が定まらず悩んでいる人の中には、大学へ行くとしても、何学部へ行けば良いのかわからない、音楽大学と普通の大学と、どちらの中にも、現在のような大人になるのが恐い、大人になっていやだと思う、いつまでも、このままでいたい、これ以上、腐敗した人間

こゝからの
 自分に對して
 實社会に入る
 のが、いや
 進路が定ま
 らない
 進学が不安
 大人になるの
 が、いや
 その他



実社会は学校にくらべればきびしい。又、大人の世界にしても僕たちなら見れば、汚れて見えるかもしれない。理想と現実とは別人でも、違うものである。

進路のことについて、いくつ〇×大学を受けたかと思つてもその大学のパンフレットばかり見てゐるばかりではいけない。勉強での成績をあげる事が最終的に必要なのである。ただ、大学の校風受験状況を研究するだけで勉強をしないのではダメだ。努力することが大切ではないだろうか。「これからの自分」という課題は悩みの中で最も直接的な問題であるだけに難しい。個々の理想達成のため、頑張つてもらいたい。

悩み」もなしという人は不幸ではないか、
 今、我々は数れない多くの「悩み」と直面している。そして又多くの者たちが、それに負け、「悩む」ということを忘れていく。「悩み」には何の意味もないが、「悩むこと」には大いなる意義があるのに――

「悩む」――それは、考え、自分や回りの世界を見つめ、そして心と戦ふことである。

「苦悩」それは、神から与えられた「火」、そして「友」それは「苦悩」によって受けた歸きいやす「水」。

我々は、大いに悩み、そして苦しむべきではないか。

考える

一新聞

考える人間に

—新聞部見解—

「でしようか？」
それは水の表から吹いてくる風
でしようか？
台図を交わしあつてゐる小枝で
しようか？
芳香を織りなす花たちでしよう
か？
年を重ねてゆく長い並木路でし
ようか？
歩いて行くあたたかな動物たち
でしようか？
異様に飛び立つ鳥たちでしよう
か？
「いたい、その生を生きるのは
誰でしよう？」
神よ、それは——あなたでしよ
う？

『リルケ（時傳詩集）』

めそももない。樹間にはオームに

一つとして伐り出した巨木を海岸
 まで運搬するのがまた想像を絶す
 る大困難事だった。
 かくて鉄もセメントも使用され
 ていない前近代的な陣地ではあつ
 たが一曲曲りなりにも完成した。
 上陸して来るアメリカ軍を水際に
 撃滅するという作戦なのである。
 もしアメリカ軍が最新型水陸両
 用の舟艇にロケット砲・火炎放射
 機で攻撃して来たら、一たまりも
 なく粉碎され、全員玉碎したので
 ある。
 戦後の資料によると、連合軍最
 高司令官マッカーサー元帥（Do-
 nglas Mac Arthur (1880-1964)）はわかれのいた臺北

するところでもできなかった。
 夜になると、オーストラリアの
 基地を発進したB 24がアラフラ海
 を一気に横断して、わが陣地を爆
 撃しにやつて来た。わが部隊の主
 戦兵器九〇式野砲では対空射撃が
 できないのである。
 その度毎に大きな被害を被った
 食糧倉庫も焼かれてしまい、乏し
 い食料がますます欠乏してきた。
 とうとう米は一日の定量が百グラ
 ムにまで減少してしまった。しか
 し、それでも後の飢餓地獄に比べれ
 ば、それかましの方だったのだで
 ある。
 当時日本軍は太平洋戦線数十キ
 ロにわたって展開しており、補給線



アラフラ海の真つた中、ケイ諸島への転進を命じたのである。そこはオーストラリアの北部の基地ポート・ダウインとはいつ目と鼻の先、P 38戦闘機で約三十分の航程である。

今までも幾たびか危うい所を生き延びてきたが、今度こそはもうだめだろう。敵機に爆撃されるか敵潜水艦に撃たれて、フカの餌食になるかも知れぬ。アラフラ海はまさに還らざる海、行く手は生か死か神のみぞ知る。

われわれは一隻の機帆船に乗りこんだ。

(つづ)

1000

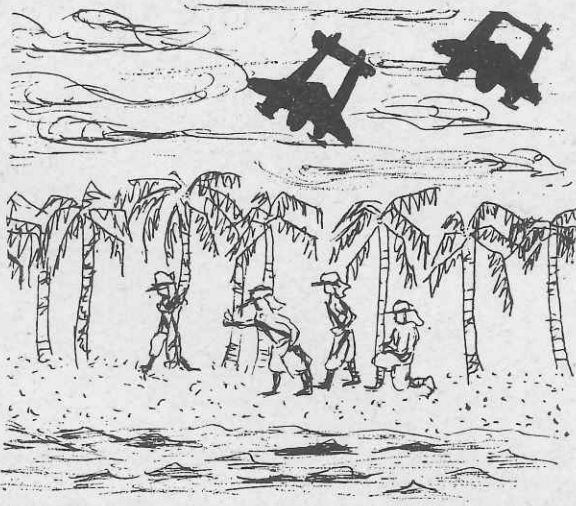
Category	Frequency (approximate)
A	2.5
B	4.5
C	3.5
D	3.0
E	1.0

④ 家庭生活
 ① 両親とよく
いかない
 ② 兄弟とよく
いかない
 ③ 経済的に貧
しい
 ⑤ 家に帰るの
がいや
 ⑥ その他

中原先生

ニューギニア敗戦記

文 中 厨 隆 雄 似た名も知れぬ原色の鳥が盛んに
 ざし絵 秋山 純子 奇声を発しながら飛び回っている
 井口 和子 頭上ボロボロと落下して来、
 ニューギニアの戦闘はすさまじ
 かった。人間の生存し得る極限の
 状態であつたといえよう。
 x x
 われわれ臺北派遣広島第五師団
 野砲兵第五連隊は、マレー半島、
 ジャバ島などの苦しかった戦いを
 経て、とうとうニューギニア大陸
 にまで進出してしまった。ここは
 赤道を越えた南緯十度の未開熟熱
 の地。いわば地の果てとでもいう
 べき土地だつた。見渡すかぎりの
 ジャングルの壮絶さ、熱帯特有の
 撃された。
 方面を無視して、ニューギニア東
 部・ガダルカナル方面へと怒濤の
 進撃を開始していたのである。
 夜歩哨に立っている時など、近
 くの椰子の樹からドサツという音
 とともに、よく椰子の実が落ちて来
 た。ふと藤村の「椰子の実」が思
 い出されてたまに懐かしかつ
 た。「実を取りて胸に當つては新
 なり流離の憂い……」の所まで来る
 と、一言一句が現在の自分の境遇
 に余りにもよく似かよっているよ
 うに感じられてならなかった。何
 時の日故園に帰れることやら。絶
 望感が私の胸をなきむしり、涙が
 とどどもなく流れおちるのじよう
 だ。野生のタロ芋・バナナ・パ
 イヤも幹まで食い尽くした。
 大トカゲ、大蛇の照り焼きは意外
 に美味しい。ウニの肉は堅くて泥
 臭く、大コウモリは骨ばかり多く
 て白粉臭かったが、ぜいたくをい
 ってはおられなかった。
 椰子の木は爆撃のため焼き払わ
 れてしまつたので、あの甘い汁、
 コブラはもうなかつたが、堀り起
 こして根元の柔らかい部分を食べ
 たが、一寸竹の子の味がして、
 と故郷の味が思い出されたりした
 B24の爆撃が終わるのを待ちか



アラフラ海の真つた中、ケイ諸島への転進を命じたのである。そこはオーストラリアの北部の基地ポート・ダウインとはいつ目と鼻の先、P 38戦闘機で約三十分の航程である。

今までも幾たびか危うい所を生き延びてきたが、今度こそはもうだめだろう。敵機に爆撃されるか敵潜水艦に撃たれて、フカの餌食になるかも知れぬ。アラフラ海はまさに還らざる海、行く手は生か死か神のみぞ知る。

われわれは一隻の機帆船に乗りこんだ。

(つづ)

阿倍野(負) — (勝) 工芸
阿倍野(負) — (勝) 工芸
タター杯予選一回戦
阿倍野(負) — 東淀川
球部
戦(男子) 3回戦出場
ブルス(女子) 3回戦出場
大会予選
2回戦出場
2回戦出場
2回戦出場

六十十分には家を出なければなら
ない。すなわち、遅くとも朝五時
半過ぎには、起きていないといけ
ないわけである。こういう日が続
くとうなるであらうか。授業中
居眠りをする者や宿題をやつてこ
ない者がだす。もちろんこれは
その人個人の心の持ちようかも知
れない。しかし、その人個人の責
任を、宿題の二、三回、二、三回、
十時になつてしまつ。宿題予習に
必要な時間は、だいたい二時間と
三時間(出る日と出ない日がある
が)これでは結局何かを犠牲にし
なければならぬ。その結果とし
て、居眠り、宿題忘れなどが現わ
れるのである。

話を本題にもどすと、結局女生
徒としては、ダンスを考へる時間
がない。しかし、その人個人の責
任を、宿題の二、三回、二、三回、
十時になつてしまつ。宿題予習に
必要な時間は、だいたい二時間と
三時間(出る日と出ない日がある
が)これでは結局何かを犠牲にし
なければならぬ。その結果とし
て、居眠り、宿題忘れなどが現わ
れるのである。

前号の新任教師紹介の欄で、荒
畑先生が大学新卒となつておりま
したが、大学既卒の間違ひでした

訂正

今号は二年生部員を主任に、新
聞制作にとりくんだが、毎度のよ
うに、出稿間際になつて、てんや
わんやという状態であつた。今号
のことを教訓にがんばります。